

2021年2月期 決算補足説明資料

2021年4月14日

シンメンテホールディングス株式会社
(東証マザーズ：6086)

1. シンメンテホールディングスについて
2. 2021年2月期 決算報告
3. 2022年2月期 業績予想
4. 今後の見通しについて

1. シンメンテホールディングス について

シンメンテホールディングス経営理念

夢新 (むしん、ゆめあらた)

わたしたちは、豊かな人生、豊かな社会の実現という夢をもち、
新たな挑戦を続ける集団でありたいと考えております。

ビジネスモデル



主なお客様（飲食・小売・理美容・介護施設・その他）



- ## 飲食
- アーケランドサービスホールディングス株式会社（かつや、岡むら屋、からやま、からあげ縁、マンゴツリー、ダンシングクラブ）
 - 株式会社アトム（ステーキング、にぎりの徳兵衛、カルビ大将、いろはにほへと、華々家）
 - 株式会社RDCホールディングス（がってん寿司、ダイマル水産、かつ敏）
 - 株式会社吉番屋（カレーハウスCoCo壱番屋）
 - イトランドホールディングス株式会社（大阪王将、よってこや、太陽のトマト麺）
 - 株式会社ヴィア・ホールディングス（やきとりの扇屋、本陣串や、日本橋紅とん、ほちぼち、パステル、うおやー丁）
 - 株式会社梅の花（梅の花、古市庵、すし半、かにしげ、花小梅）
 - SR5ホールディングス株式会社（和食さと、かつや、にぎり長次郎、宮本むなし、さん天）
 - 株式会社オーイズミフーズ（くいもの屋わん、つら、千の庭、CERTO!、LOGIC、ワトリマーケット）
 - 株式会社王将フードサービス（餃子の王将）
 - 株式会社小田急レストランシステム（オアシステーション、フォレストコーヒー、つづらお、箱根そば）
 - カッパ・クリエイト株式会社（かっぱ寿司）
 - 株式会社木曽路（木曽路、素材屋）
 - 際コーポレーション株式会社（紅虎餃子房、タイガー餃子会館、ドラゴンレッドリバー、瓢六亭）
 - 株式会社幸福苑ホールディングス（幸福苑）
 - 株式会社ゴーゴーカーレグループ（ゴーゴーカーレー）
 - 株式会社コマダホールディングス（コマダ珈琲店、おかり庵）
 - 株式会社コロワイド（甘太郎、NIJYUMARU、三間堂、北海道）
 - 株式会社サイゼリヤ（サイゼリヤ）
 - 株式会社サンマルクホールディングス（サンマルクカフェ、鎌倉バスタ、函館市場、倉式珈琲店）
 - 株式会社ジー・コミュニケーション（焼肉屋さかい、平塚寿司、村さ來、とりあえず吾平、長崎ちゃんめん、おむらい亭）
 - 株式会社ジョイフル（ジョイフル、ごはん処喜楽や、そば焼鳥五十二、並木街珈琲）
 - 株式会社すかいらーくレストランツ（ガスト、ジョナサン、バーミヤン、しゃぶ葉、夢庵、ステーキガスト）
 - スガキシステムズ株式会社（sugakiya、寿がきや、木村屋、一得庵）
 - 株式会社FOOD&LIFE COMPANIES（スシロー、京梅）
 - 株式会社ゼンショーホールディングス（すき家、ココス、ジョリーバスタ、ビッグボーイ、はま寿司、華屋与兵衛、瀬戸うどん）
 - C-United 株式会社（シヤノアル、珈琲館）
 - 株式会社力の源ホールディングス（一風堂、IPPUDO RAMEN EXPRESS、名島亭、因幡うどん、イチカバチカ）
 - 株式会社DDホールディングス（ダイヤモンドダイニング、ゼットン、バグース）
 - 株式会社トマトアンドアソシエイツ（じゅうじゅうカルビ、トマト&オニオン）
 - 株式会社ドミノ・ピザ ジャパン（ドミノ・ピザ）
 - 株式会社トリドールホールディングス（丸亀製麺、とりどーる、豚屋とん一、ずんどう屋、晩杯屋、コナズ珈琲）
 - 日本KFCホールディングス株式会社（ケンタッキーフライドチキン）
 - 日本マクドナルドホールディングス株式会社（マクドナルド）
 - ニラックス株式会社（むさしの森珈琲、グランブッフェ、フェスタガーデン、パバゲノ、ブッフェグランチャイナ）
 - 株式会社ねぎしフードサービス（ねぎし）
 - 株式会社ハイデイ日高（日高屋、来軒、焼鳥日高）
 - 株式会社ハークスレイ（ほっかほっか亭）
 - 株式会社浜木綿（浜木綿、四季亭）
 - ファーストキッチン株式会社（ファーストキッチン）
 - 株式会社フォーシーズ（ビザラ、TO THE HERBS、串かつでんがな）
 - 株式会社不二家フードサービス（不二家レストラン、アンパンマン&ベコズキッチン）
 - 株式会社フライングガーデン（フライングガーデン）
 - 株式会社フレッシュネス（フレッシュネスバーガー）
 - 株式会社プレナス（HottoMotto、やよい軒）
 - 株式会社ブロンコビリー（ブロンコビリー）
 - 株式会社プロントコーポレーション（PRONTO、CAFFE SOLARE、IL BAR）
 - 株式会社ベッパーフードサービス（いきなりステーキ、炭焼ステーキに）
 - 株式会社松屋フーズホールディングス（松屋、松乃屋）
 - 株式会社万世（肉の万世、万世焼肉）
 - 株式会社物語コーポレーション（焼肉きんぐ、一番カルビ、丸源ラーメン、お好み焼き本舗、ゆず庵）
 - ユニテッド&コレクティブ株式会社（てくてく、the 3rd Burger）
 - 株式会社吉野家ホールディングス（吉野家、はなまるうどん、せたが屋、千吉）
 - 株式会社ライフフーズ（げめしや）
 - 株式会社ファミラ（土風炉、鳥元、日本橋亭、GINTO、過門香、魚魯魚魯）
 - 株式会社レインズインターナショナル（牛角、土間土間、しゃぶしゃぶ温野菜）
 - ワタミ株式会社（和民、ミライザカ、三代目鳥メロ、焼肉の和民、かみむら、から揚げの天才、ワタミの宅食）
 - 株式会社ワン・ダイニング（ワンカルビ、あぶりや、きんのぶた）

- ## 小売
- 株式会社AOKIホールディングス（AOKI、ORIHICA、快活CLUB、コート・ダジュール、アニヴェルセル）
 - 株式会社あさひ（サイクルベースあさひ）
 - 青山商事株式会社（洋服の青山、ザ・スーツカンパニー、ユニバーサルランゲージ、リーバイズストア）
 - 株式会社アリスキャリアサービス（スタジオリス）
 - ウエルシアホールディングス株式会社（ウエルシア薬局、ハッピードラッグ、タックス、金光薬品、よどやドラッグ）
 - 株式会社ABC Cooking Studio（ABCクッキングスタジオ）
 - 株式会社エービーシー・マート（ABC-MART、Hawkins、Vans、ACE Shoes）
 - 株式会社キャンドウ（キャンドウ）
 - ギャップジャパン株式会社（GAP、BANANA REPUBLIC）
 - 株式会社クスリのアオキホールディングス（クスリのアオキ、ナルックス、フクヤ）
 - クラフト株式会社（さくら薬局）
 - 株式会社京王ストア（京王ストア）
 - 株式会社コスモス薬品（ディスカウントドラッグコスモス、スーパードラッグコスモス、ドラッグストアコスモス）
 - コーナン商事株式会社（ホームセンターコーナン、コーナンPRO）
 - 株式会社コメリ（パワーコメリ、コメリハード&グリーン、アテナ）
 - 株式会社サンドラッグ（サンドラッグ、Drug Tops、サンドラッグプラス）
 - 株式会社しまむら（しまむら、アベイル、バースディ、シャンブル、ディバロ、思夢樂）
 - スギホールディングス株式会社（スギ薬局、ジャパン、スギメディカル、スギスマイル）
 - 株式会社スタンダード（JOYSOUND、J-STYLE、U-STYLE、若月、天空、ゆう遊空間）
 - 株式会社第一興商（ビッグエコー、ウメ子の家、楽蔵、びすとろ家、京町しずく）
 - 株式会社DAISO（DAISO）
 - 株式会社チヨダ（シュープラザ、東京靴流通センター、CHIYODA）
 - 株式会社トモズ（Tomo's、アメリカンファーマシー）
 - 株式会社西松屋チェーン（西松屋）
 - 株式会社ニトリ（ニトリ）
 - 株式会社はせがわ（お仏壇のはせがわ）
 - 株式会社ハニース（GLACIER、CINEMA CLUB、COLZA）
 - 株式会社VHリテールサービス（メカネスーパー）
 - 株式会社ラッシュジャパン（LUSH）
 - 株式会社ローソン（ローソン、ローソンストア100）
 - 株式会社ワークマン（WORKMAN、WORKMAN Plus）

- ## 理美容
- 株式会社アースホールディングス（EARTH）
 - 株式会社エイブアップハウス（男のエステダンディハウス、エステティック ミス・パリ）
 - 株式会社ソシエ・ワールド（エステティックサロン ソシエ）
 - 株式会社不二ビューティ（たかの友梨ビューティークリニック）

- ## 介護施設
- アースサポート株式会社（アースサポート）
 - ALSOK介護株式会社（みんなの家、すこやか家、かたくりの里）
 - 株式会社学研ココファン（ココファン）
 - 株式会社ケアスター（愛の家）
 - 株式会社ケア21（プレザンメゾン）
 - 株式会社スーパー・コート（スーパー・コート）
 - セントケアホールディング株式会社（セントケア）
 - SOMPOケア株式会社（SOMPOケア そんぼの家、SOMPOケア そんぼの家S）
 - 株式会社ツクイ（ツクイ）
 - パナソニック エイジフリー株式会社（エイジフリーハウス、エイジフリーケアセンター）
 - 株式会社ファインケア（ファインケア）
 - らいふホールディングス株式会社（ホームステーションらいふ）
 - 株式会社ベネッセスタイルケア（アリア、グランダ、ボンセジュール、くらら、まどか、グラニー、ここち）
 - 株式会社ユニマツ リタイアメント・コミュニティ（そよ風）
 - ライフサポート株式会社（ゆらりん、悠楽里）
 - ロングライフホールディング株式会社（ロングライフ）

- ## その他
- エグザスファミリティアサービス株式会社（コナミススポーツクラブ）
 - 株式会社ENEOSエネレーションズ（ENEOS）
 - 株式会社ダンロップスポーツウェルネス（ダンロップスポーツクラブ）
 - 株式会社ティップネス（TIPNESS）
 - 西部ガス株式会社
 - 株式会社スーパーホテル（スーパーホテル）
 - 株式会社JPホールディングス（アスク保育園、GENKIDS）
 - 東京電力エナジーパートナー株式会社
 - 中日本ハイウェイ・リテール名古屋株式会社（高速道路サービスエリア・パーキングエリア）
 - 西日本高速道路リテール株式会社（高速道路サービスエリア・パーキングエリア）
 - 株式会社ネクスコ東日本リテール（高速道路サービスエリア・パーキングエリア）

上場企業(子会社含む)304社が当社の登録顧客です (当社調べ)

緊急・保守・計画修繕 24時間365日、幅広いサービスを提供。



厨房機器



電気設備



グリストラップ清掃
浄化槽保守



ガス設備



内外装・外構



廃棄物管理



給排水まわり



扉・鍵・
ガラス



害虫駆除



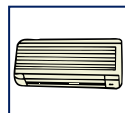
衛生設備・
トイレ



看板・
ネオン



店舗清掃



エアコン



電気保守

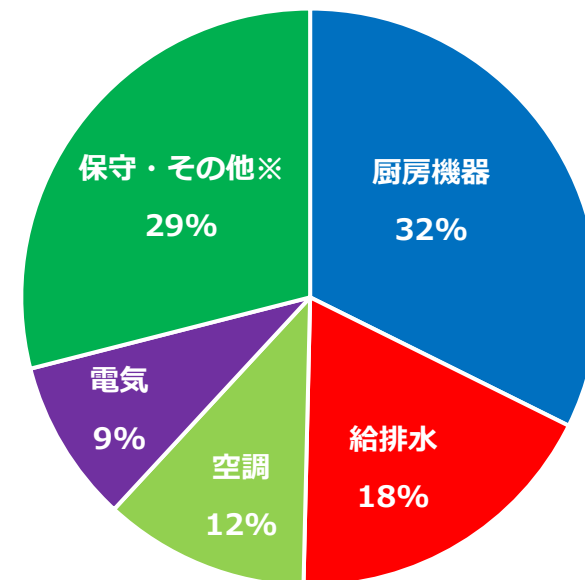


ダクト・
給排気設備



消防点検

2020年3月～2021年2月の
対応依頼案件の内訳



※その他の内訳
内外装・外溝、扉・鍵・ガラス、看板・ネオンなど

2. 2021年2月期 決算報告

業界	業界動向及び影響	当社グループの取り組みと成果
飲食	<ul style="list-style-type: none"> ・売上の大きな減少、閉店による店舗数の減少。 ・テイクアウト/デリバリーへのシフト。 ・業績堅調なファストフード。 ・修繕費抑制（出費をできるだけ抑える）。 ・再開時の機会損失を避ける計画修繕/安全対策需要。 ・時短営業による今後の店舗運営の変化。 （エリア毎の営業形態へ転換） 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍でも繋がる受付。寄り添う姿勢。メーカー保守が動かなくても動くシンメンテ。 ・閉店店舗の解体工事案件を複数受注。 ・メンテナンス道場活用によるセルフメンテ協力。 ・計画修繕、集中購買によるトータルコスト低減。 ・本部メンテ担当人員削減に対する対応。
ドラッグストア	<ul style="list-style-type: none"> ・比較的堅調な業績。 ・コロナ禍における店舗運営継続が最大の課題。 ・インバウンド需要低減による今後への懸念。 	<ul style="list-style-type: none"> ・業界内の新規顧客を獲得、既存拡大を実現。 ・飛沫防止シート/アクリル板等を提供。 ・店舗空調・換気システムのクリンネス。
物販	<ul style="list-style-type: none"> ・いくつかの業態で、売上の大きな減少。 ・修繕費抑制（出費をできるだけ抑える）。 ・巣ごもり需要に対応する業態は、大きく伸長。 ・「きれいな空気・換気」のニーズ。 ・大型チェーンのM&Aによる事業拡大。 	<ul style="list-style-type: none"> ・いままで手掛けていなかった業態・セグメントにて、販促強化し、新規顧客を獲得。 ・特に空調案件の需要は底堅く、空調専門チームを組成し、新規獲得、既存拡大に寄与。 ・空調ウイルス抑制フィルターの促進・販売。
介護	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍でも営業継続。緊急メンテ需要は減らないが、入館規制等あり、現場管理・調整に難しさ。 ・業界再編が進み、施設の統合管理に強いニーズ。 ・施設環境改善への取り組み強化。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍でも繋がり、動くシンメンテは、大きく信頼を獲得し、既存拡大を実現。 ・介護業界内での新規顧客獲得も進む。 ・空調計画更新等によるエコ化への対応。

- 新型コロナウイルス感染症による影響により、売上・各利益ともに前期を下回る結果となった。
- 一方、前ページ「当社グループの取り組み」により、一定の収益性を確保。

(単位：百万円、%)

損 益	2020年2月期 実績		2021年2月期 予想		2021年2月期 実績	
		構成比		構成比		構成比
売上高	15,678	100.0	15,522	100.0	14,420	100.0
売上総利益	3,422	21.8	3,381	21.8	3,094	21.5
販管費	2,578	16.5	2,568	16.5	2,405	16.7
営業利益	844	5.4	812	5.2	688	4.8
経常利益	854	5.5	817	5.3	704	4.9
親会社株主に帰属する 当期純利益	591	3.8	508	3.3	436	3.0
1株当たり配当金	※ 17.00円	—	15.00円	—	15.00円	—

※ 2020年3月1日付で普通株式1株を2株に分割している為、配当金は遡及修正を行い表示しております。
なお、当配当金には特別配当2円が含まれております。

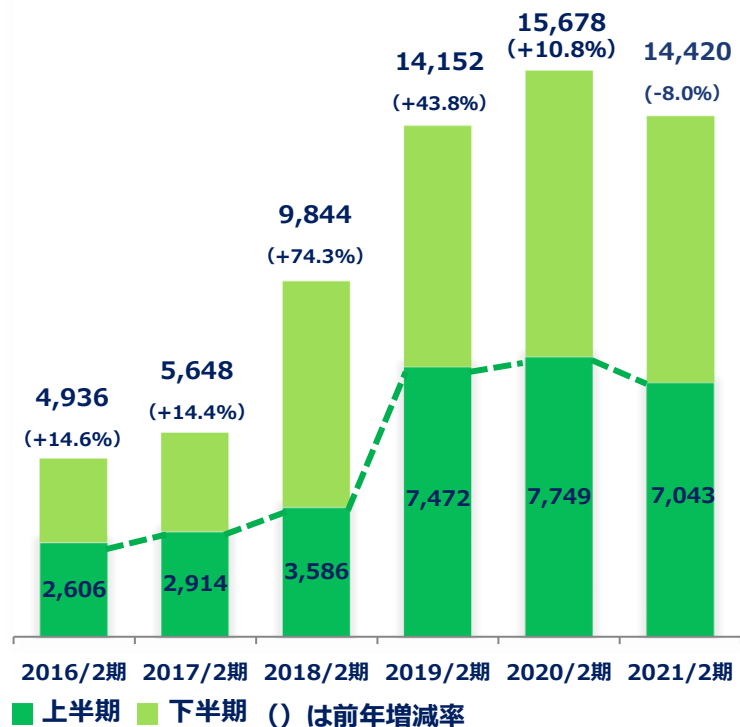
売上高・経常利益の推移

売上高

- ・飲食業界以外にも幅広く営業活動を行ったことによる売上確保。
- ・しかし、主要顧客である居酒屋を中心とした飲食業界企業からのメンテナンス受注減少。

【売上高】

(百万円)

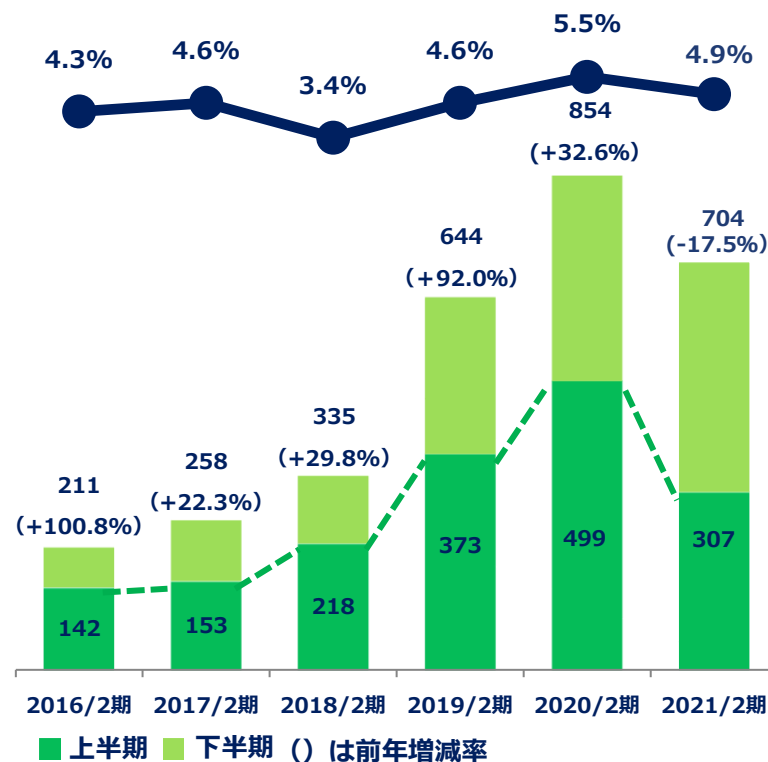


経常利益

- ・顧客の環境変化に即して受注金額等の対応をする一方、適正な原価の精査等を継続推進。
- ・感染対策・営業活動は継続しつつも、費用抑制により販管費は低減したことで、経常利益・経常利益率を確保。

【経常利益・経常利益率】

(百万円,%)



業績の積み上げにより、純資産(利益剰余金)が増加。

(単位：百万円)

	2020年2月期 実績	2021年2月期 実績	前期増減
資産	5,897	5,886	▲11
流動資産	5,245	5,190	▲55
固定資産	652	696	43
(内、のれん)	99	77	▲22
負債	3,279	3,023	▲255
流動負債	2,844	2,554	▲290
固定負債	434	469	34
純資産	2,618	2,862	244

3. 2022年2月期 業績予想

2022年2月期 業績予想

介護、保育などの施設向けサービスは順調に収益を伸ばしている。これら施設に対するサービス及び小売/物販業界向けのサービス展開にさらに注力していくとともに、飲食業界に対してもこれまで同様に寄り添ったサービスを提供していく。

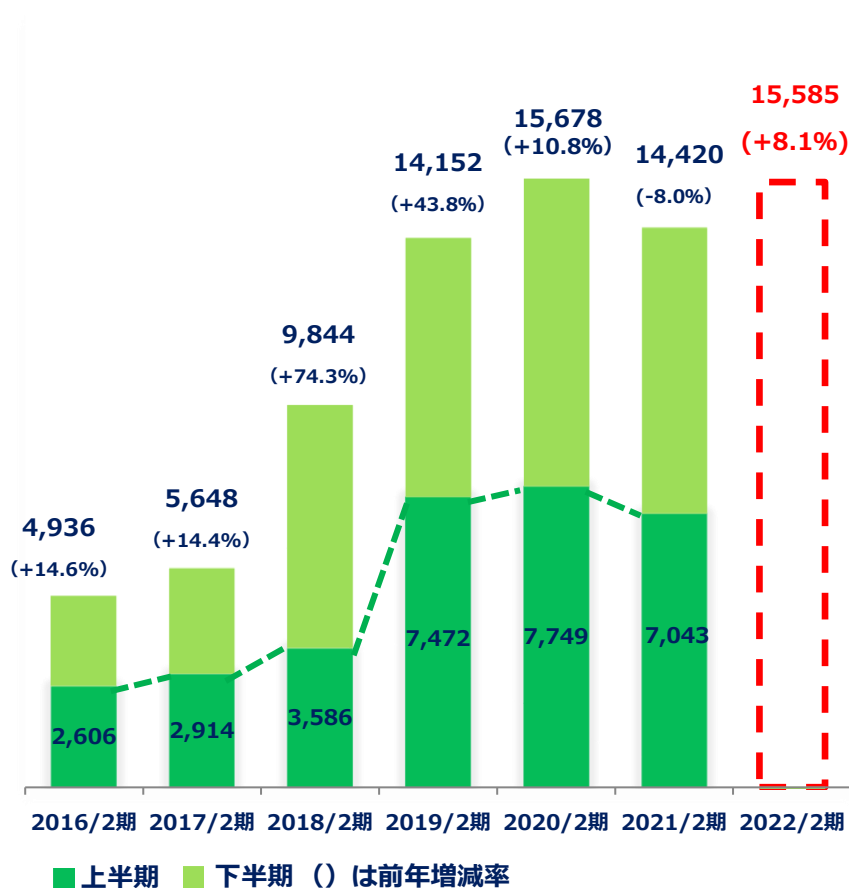
(単位：百万円、%)

損益	2021年2月期 実績		2022年2月期 予想		前期増減	
		構成比		構成比		増減率
売上高	14,420	100.0	15,585	100.0	1,165	8.1
売上総利益	3,094	21.5	3,352	21.5	258	8.3
販管費	2,405	16.7	2,623	16.8	218	9.1
営業利益	688	4.8	728	4.7	39	5.8
経常利益	704	4.9	732	4.7	27	3.9
親会社株主に帰属する 当期純利益	436	3.0	454	2.9	17	4.0
1株当たり配当金	15.00円	-	16.00円	-	1.00円	-

業績予想を含む売上高・経常利益の推移

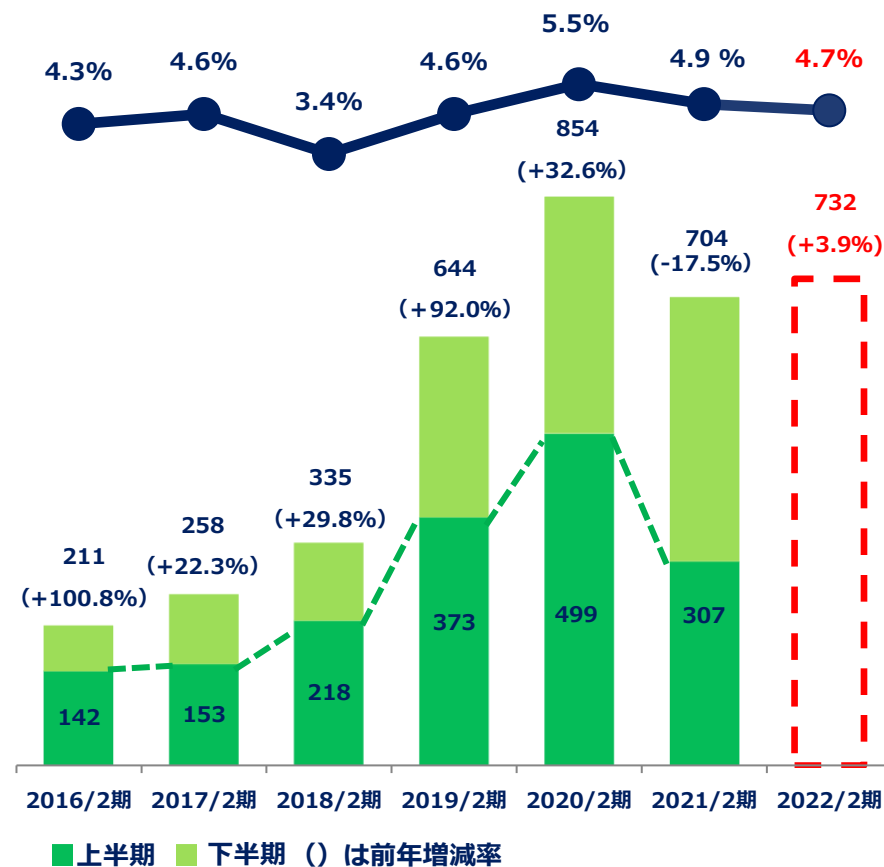
【売上高】

(百万円)



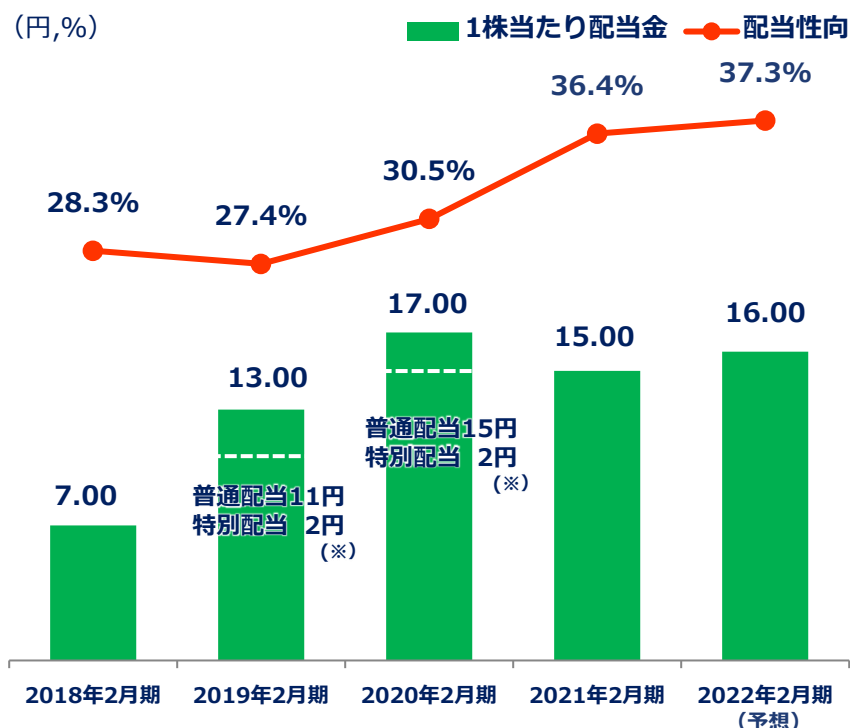
【経常利益・経常利益率】

(百万円,%)



株主の皆様への利益還元を重要な経営課題の一つとして、配当原資確保のための収益力を強化し、継続的かつ安定的な配当を行うことを基本方針とする。

【1株当たり配当金と配当性向】

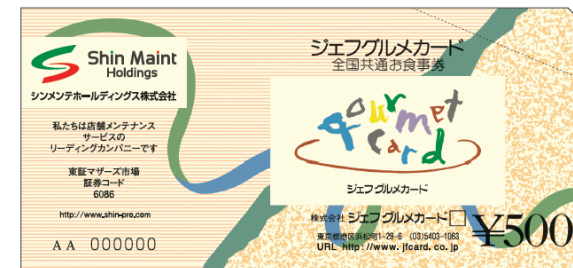


(注) 2020年3月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。本チャートにおける配当金は、遡及修正を行い表示しております。

(※) 各期とも、当初予算を超過したことによる特別配当を実施いたしました。

【株主優待】

保有株数	優待内容
100株以上 500株未満	ジェフグルメカード 500円相当
500株以上 1,000株未満	ジェフグルメカード 1,000円相当
1,000株以上	ジェフグルメカード 3,000円相当

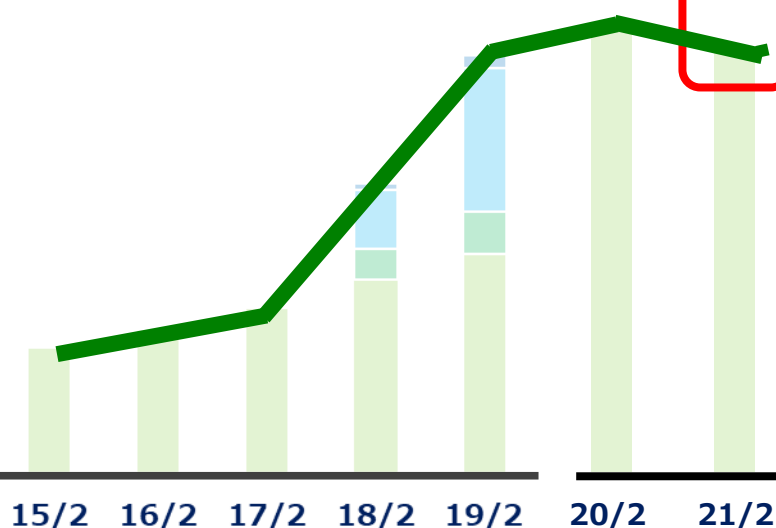


4. 今後の見通しについて

従前から取り組んできた活動が
コロナをきっかけに加速

- ① 飲食業界向けメンテの見直し
(依存脱却。しかし、より強い絆。)
- ② 飲食業界以外のメンテ本格化
(拡大余地を真剣に議論。計画済。)
- ③ M&A検討も具体的に進展
(積極的・迅速に業容拡大を図る。)

- プラン B** M&A等で急拡大
(規模の経済。時間を買う)
- プラン A** 戦略的に新市場を開拓
(拡大させる市場を見極めつつ)
- ベースプラン** 着実に成長
(既存業界市場から10%成長)



外的環境変化

- 伸びる業界、縮む業界
- 人口減少
 - ・ お客様のビジネス縮小
 - ・ メンテナンス従事者の減少
- 景気全体の減速
- メーカーからの値上げ圧力

成長を実現する武器

- 年率10~15%の安定成長を実現してきた営業力・経営力
- 市場動向を踏まえた綿密なビジネスプラン
- 優秀な人材を採用・育成・動機づけ活躍してもらう仕組み
- 情報システムやロボット等労働生産性を向上させる仕組み
- M&Aを成功させるノウハウ
- 海外市場に関する知識・見識

第2創業期

踊り場

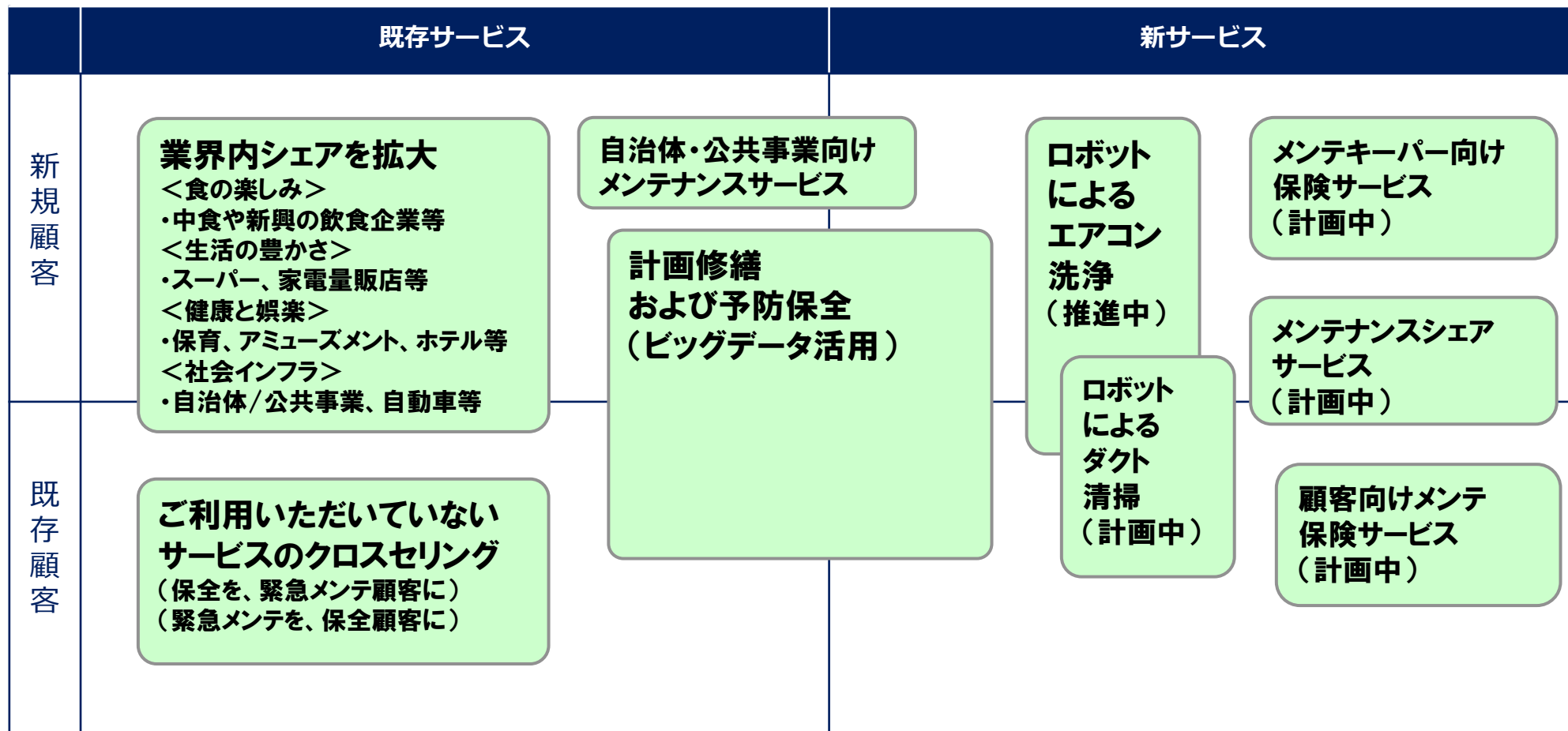
コロナ

積極拡大を図る成長期

当社メンテナンス事業において、国内5000億円超のマーケットがあると考えている。
業界を分析し、優先順位をつけて拡大を図ることで、迅速・確実な成長を目指す。

業界	方針
<p>飲食</p>	<p><食の楽しみを支えるシンメンテ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・創業時から当社グループを厳しく育てていただき、今もなお、当社に成長の機会を与えていただいている飲食業界は、柱となる業界であることに変わりはない。 ・社員の成長を考えても、スピード等の要求水準が最も高い飲食業界は、大事な顧客であり続ける。 ・一方、大手飲食チェーンでも、シェアの小さな顧客が多数存在している。業界内での伸びしろはまだある。丁寧に当社メリットを訴求して拡大を図る。 ・また、新しい生活様式に即した飲食企業が伸長する。そういった企業に寄り添い、共に成長を図る。 ・飲食企業共通のニーズである「計画修繕」「予防保全」の需要に確実に対応する。
<p>飲食以外の業界</p>	<p><豊かな生活を支えるシンメンテ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・小売/物販については、新しい生活様式、巣ごもり需要等を考慮し、次のような業界セグメントを開拓： スーパー、家電量販店、コインランドリー、陸運等 <p><健康と娯楽を支えるシンメンテ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・アミューズメント、冠婚葬祭/ブライダル等、アフターコロナに復調する可能性のある業界を見定める。 ・介護業界は、引き続き重点業界となる。すでに中核の事業となっているが、さらに拡大を図る。 ・保育、ホテルは、大きく拡大できる業界セグメントと認識し、経験・ノウハウを積み上げる。 <p><社会インフラを支えるシンメンテ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・高速道路NEXCOのビジネスを継続・拡張する。 ・自治体/公共事業、自動車業界、鉄道業界、病院の施設メンテナンスに参入し、拡大する。

既存顧客には、ご利用いただいていないサービスのクロスセリングを。新規は、新サービスをテコに拡大。さらに、要望の多い計画修繕/予防保全の需要に確実に対応していく。



複数のお客様からヒアリングし、まとまった数量の商品・サービスのニーズを確認する。メーカー/協力業者に、大きなボリュームを前提としたディスカウントを引き出し、単体では実現できない、安価な商品・サービスを、参加したお客様に販売・展開していく。



3K（きつい、汚い、危険）と言われる業務用エアコンの分解洗浄業務。電力コスト削減、綺麗な空気に対する要求が高まる中、労働人口減少・洗浄の担い手不足が懸念される。

ロボットによるエアコン洗浄は、「誰でも」「均一品質」を実現できる画期的な解決策。

これまで

- 2019年 東京都立産業技術研究センターとの共同事業によりモーター、制御装置の改善開発を実施。
- 2020年 運用面での使いやすさを追求し、改善開発を継続。

現在

- 2021年 7月。PSE試験終了、量産型機完成。
- 2021年 下半期。量産体制を順次稼働させ、実機を現場に投入。

今後

- お客様現場での実稼働を推進。コアとなる協力業者の育成を進めつつ、保守体制等を整え、業容拡大に向けて活動本格化。
- 業務用エアコン洗浄サービスで、圧倒的なシェアを獲得。



- 当資料は、投資家の皆様にシンメンテホールディングス株式会社への理解を深めていただくことを目的として、経営や財務に関する情報を提供するものです。
- また、以下の点をご了解の上、ご覧ください。
- 見通し等は、作成時点において当社が予測しうる範囲内で作成したものです。
- 記載の見通し等とは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおりますことをご承知ください。
- 投資に関する決定は投資家ご自身のご判断において行われるようお願いいたします。
- 掲載内容について細心の注意を払っておりますが、不可抗力によって情報に誤りを生ずる可能性もございますので、ご注意ください。

シンメンテホールディングス株式会社

I R担当

E-mail : info@shin-pro.com

Tel. : 03-5767-6461

Fax. : 03-5767-6462

ホームページ : <http://www.shin-pro.com/>